

2009年10月26日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

11月11日「介護の日」に

J R岐阜駅前 で 学生がバラの花を贈る啓発活動を行います

中部学院大学（学長 岡本 健）並びに中部学院大学短期大学部（学長 片桐 多恵子）は、11月11日の「介護の日」に、身の回りで介護をしている方へ感謝の言葉を添えて、バラの花を贈る運動を展開しています。このキャンペーンは学生を中心として行われており、昨年は関、各務原の両キャンパス内で、主に本学関係者に対しての活動でした。今年は学内に加えてJ R岐阜駅前に赴き、一般の市民の皆さんに対して、介護の日の啓発とともに、バラの花を贈る運動を広げます。

なお、啓発活動の参加者は、本学で介護福祉士あるいは介護に関わる仕事を目指している学生や教職員で、介護の日には約120人（うち学生100人程度）が参加する予定です。

記

- 日 時 2009年11月11日（水）午前10時～午後3時
- 場 所 J R岐阜駅前オープンデッキ2階（岐阜市橋本町1） ※詳細は別紙にて
- 参加者 中部学院大学 人間福祉学部 健康福祉学科（介護支援コース）
中部学院大学 短期大学部 社会福祉学科ならびに専攻科 教職員
- 経 緯 本学では、介護を学ぶ学生が、実習活動として実習先に行く前に激励会を行っていますが、その際、バラの花を贈り、学生を励ましてきました。20年が経過した今でも、本学の伝統として受け継がれています。昨年、介護の日が制定されたのを機に、介護されている方に感謝の意を伝えることを目的に、学生が主となってバラの花を贈りました。今年はさらに啓発活動を広げるために、J R岐阜駅でも開催することになりました。
- 後 援 岐阜県（申請中）、岐阜県社会福祉協議会（申請中）

【介護の日】介護についての理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者および介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進するため、国は、昨年からは毎年11月11日を「介護の日」と決めました。

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 実習センター（担当：事務室長 田口）TEL:0575-24-9818（関キャンパス内）